

# 福津市ささえあい 協議体 × 通信

● 発刊・編集：  
福津市生活支援コーディネーター  
・清水・則武  
● 作成：福田

第2号 平成29年2月22日



協議体メンバーである若木台3区の潮さんからの依頼により、2月18日、くるみ公民館に伺いました。そこでとり行われる、生活支援 **若木台3区のサポートの会** の結成総会に出席しました。

ここでは「安否確認・見守り・声かけ」、「ごみ出しの手伝い」、「冷暖房器具の出し入れ」、「簡単な剪定」、「買い物の同行・代行」、「簡単な大工仕事」、「体調不良時の家事手伝い」、「子育て中の家族への支援」などの支援活動を行う方々が集まっていました。

とても積極的な意見ばかりで、発起人の方々も熱を持たれており、郷づくりの保本会長も「全面的に応援する」と仰っていました。

今までも友愛訪問、ぶどうの会、あじさいの会と沢山の福祉ボランティアを実施されている地区で、また一つ大きな支援グループが立ち上がりました。すばらしい！！



宮司郷づくりでは各区よりサロン、小地域福祉会のメンバー、各区長が集まり、「福祉の取り組み」について事例紹介が行われました。

宮司郷づくりには8つの区があり、各区で活動内容が大きく違います。サロンを行っている所、いない所。小地域福祉会がある所、ない所。話し合いの結果、すぐにでも取り組める内容から実施していこうということになり、まずはお年寄りの居場所づくりと、見守り活動に重点を置いて進めることとなりました。

現在、各区の代表の方々とは個別に、問題点についての話し合いを実施しています。

2月28日には市内8つの郷づくり福祉部会長の方々にお集まり頂き、各区の事例紹介等の取り組みについてお話を伺う予定です。協議の進行に併せて、各地区での福祉取り組みを推進していくつもりです。コーディネーターは、支え合い推進員です。一緒に話し合いましょう。

## 宮司郷づくりでは



健康測定会での通常の健康診断にはない、骨密度や尿塩素濃度の検査などを毎年行っています。自分の身体に対する関心が、健康を促進するという事例でした。  
(測定器具は貸出可能とのこと)

他にも電話での安否確認、防災時の助け合いマップなど、他の地区でも取り組みが可能な事例発表でした。

## 福間郷づくりでは



「ぶどうの会」の発表。  
介護での悩み事や心配事について、話し合い、励まし合い、相談し合う。一人で悩まないことを提案する、素晴らしい集まりです。「是非とも同じ悩みを抱える方々へと紹介しなければならぬ」と感じられました。



南町の伝統的な盆踊りを通じて、世代間の交流がうまく深まっています。

率先するリーダーやサポートするメンバーが必要であるこの活動からは、地域の一体化を感じられました。是非、参加したい！

地元の活動を色々な形で、その人なりの形でお手伝いすることで、地域を住みやすくしていく。それが、地元こそを「いつまでも落ち着きたい町」にする方法だと思います。何年経っても「ここが一番！！」と自慢したいです。

## 今後のスケジュール

|         |       |              |             |
|---------|-------|--------------|-------------|
| 協議体 第6回 | 3月29日 | 宮司コミュニティセンター | 18:00~19:30 |
| 協議体 第7回 | 4月26日 | 市役所別館 大ホール   | 18:00~19:30 |

## 問い合わせ ● 連絡先

- 市役所窓口 高齢者サービス課 (中村、牛島) : 0940-43-8298
  - 生活支援コーディネーター 問い合わせ (清水、則武) : 080-3180-8839 (清水)
- 地区での取り組みに関するご相談、ご質問など。話し合いへの参加もしますよ！